

発火事故発生！！

～ごみの分別にご協力を～

令和3年8月20日(金)に、「ななかりサイクルセンター」内で、ごみが発火する火災事故が発生し、皆様にはご迷惑、ご心配をお掛けしました。

ごみ処理場や収集運搬車の火災・爆発などの事故の多くは、スプレー缶類や使い捨てライター、バッテリーなどが混入したことによるものです。

※リチウムイオン電池は衝撃が加わるとショートして火災につながる恐れがあります。

ごみ処理場で火災、爆発などの事故が発生すると、ごみの収集ができなくなり、ご不便をお掛けすることになります。

このような事故を防止するため、発火性危険物が混入しないように、ごみの分別の徹底にご協力をお願いします。

主な発火性危険物の出し方

| 発火性危険物 | 収集区分 | 出し方の注意 |
|-------------------------------------|---------------|---|
| スプレー缶 カセットボンベ 使い捨てライター | 埋立ごみ | ・スプレー缶などは、必ず使い切ってから、よく見える場所に穴を空けて出してください。 ・使い捨てライターは、必ず使い切ってから出してください。 |
| バッテリー 乾電池 | 空きびん・ 乾電池等 | ※自動車用バッテリーは販売店などに相談してください。 |
| 電池で動く製品 (デジタルカメラ、時計、 電子タバコなど) | 小型家電 | ・バッテリーや電池を取り外してから出してください。 ※バッテリーや電池は「空きびん・乾電池等」に出してください。 ・電子タバコなどの電池が取り外せないものは、そのまま「空きびん・乾電池等」に出してください。 |

※発火性危険物を出す場合は、ごみ収集カレンダーの収集日を確認してください。

